

「地域密着型金融推進計画」の進捗状況(平成19年4月～平成20年3月)

平成19年11月に公表しました「地域密着型金融推進計画(計画期間平成19年4月～平成21年3月)」につきまして、平成19年度の進捗状況を地域の皆さまに報告いたします。

同計画においては、

ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

の各項目について重点的に取り組んでおり、ほぼ計画どおり進捗しております。

1. 数値目標に対する実績

目 標 項 目	公表数値目標	実 績	計画比	達成率
創業・新事業支援	15先	17先	2先	113.3%
経営改善支援	ランクアップ目標2先	1先	▲1先	50.0%
スコアリングモデル融資	120件	124件	4件	103.3%
農業者向けスコアリングモデル融資	100件	114件	14件	114.0%
しんきんビジネス・マッチングシステム登録	15件	16件	1件	106.7%

2. 個別の取組みに対する進捗状況

(1) ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

取組み項目	取組方針及び目標(数値目標)	進捗状況(19年4月～20年3月)
(1)創業・新事業支援	・事業所数の減少等地域経済が低迷している環境下で、地域経済の活性化を図るためには創業および新事業への支援が重要という認識のもと、引続き身近な創業や新事業への金融支援に積極的に取り組む。 創業・新事業支援目標:15先	・17先に対し222百万円の創業・新事業支援融資を実施しました。 内訳:創業支援 13先 58百万円 新事業支援 4先 164百万円
(2)経営改善支援	・経営改善支援を必要とする取引事業先に対し、審査部(債権管理室)が営業店と連携して経営改善指導を行う。 ランクアップ目標:経営改善支援先22先から2先	・経営改善支援対象先として、22先をリストアップし、その内14先について事業改善計画書を策定して取り組みました。 ・本部の担当者と営業店が協力して支援活動に取組み、19年度は1先がランクアップしました。
(3)事業再生支援	・事業の再生見通しに合理的な理由が認められる対象先について、外部機関(中小企業再生支援協議会や外部コンサルタント等)の活用等による事業再構築の支援を行う	・再生支援先1先について中小企業再生支援協議会の支援が決定となり、再生計画の成立に向け進捗しております。
(4)事業承継支援	・取引先および新規先の事業承継(後継者対策・事業譲渡等)に係るニーズの把握と支援態勢の整備を図り、外部機関との連携により事業承継支援に取り組む。	・19年8月に業界団体が開催した事業承継対策セミナーに職員を派遣し、情報収集に努めました。 ・外部機関を活用した後継者問題への支援策を検討しております。

(2) 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

取組み項目	取組方針及び目標(数値目標)	進捗状況(19年4月～20年3月)
(1) 目利き機能向上をはじめ事業価値を見極める融資(不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の徹底)	・金庫内外の研修・勉強会等を活用し目利き力の育成を図り、与信先の実態把握を重視した審査体制を構築し、事業価値を見極める融資を推進する。 ・不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資として、スコアリングモデル融資の推進を図るとともに、格付システムの活用による金庫独自のスコアリングモデル融資商品の商品性改善を進める。 スコアリングモデル融資目標:120件	・目利き力の養成については、業界団体主催の講習に5名派遣するとともに、金庫内で審査トレーニーの実施(28名)、融資スクールの開講(19名)等により人材の育成を図っております。 ・20年3月末時点で61先の与信後事後モニタリングを実施するとともに、訪問・面談結果表の作成により実態の把握に努めております。 ・当金庫独自のスコアリングモデル融資(ステップ・500)について、商品性の改善を検討しております。 ・スコアリングモデル融資実績124件1,723百万円。
(2) 中小企業に適した資金供給方法の徹底	・売掛債権、棚卸資産を活用した流動資産担保融資保証制度および信用金庫業界の設備担保信用補完制度(しんきんMEサポート)の活用を図る。	・設備担保信用補完制度(しんきんMEサポート)の取扱いを開始し、19年度中に2件の案件相談がありました。 ・流動資産担保融資保証の実績12件13百万円。

(3) 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

取り組み項目	取組方針及び目標(数値目標)	進捗状況(19年4月～20年3月)
(1) 地域の面的再生	・地公体や外部団体との連携強化を図り、当金庫の基盤的地区である佐原、香取地区の観光・農業の振興に寄与する。 ・セミナー、相談会の開催や、若手経営者育成の取組みに着手し、地域活性化に寄与する。 農業者向けスコアリングモデル融資目標:120件 しんきんビジネス・マッチングシステム登録目標15件	・アグリサポートローン実績114件3億8百万円。 ・農業者を中心としたビジネス・マッチングの推進については、「しんきんビジネス・マッチングシステム」へ16件の情報登録を実施しました。 ・佐原地区の観光振興へ寄与する施策として、19年5月に「さわらしんきん街かどギャラリー」を開設し、19年度に約17千人の方にご来場いただきました。 ・佐原地区の観光振興に寄与する融資商品の開発を開始しました。
(2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供	・地域社会のニーズの把握に努めるとともに、情報提供・相談対応等、付加価値の高いサービスの提供を図っていく。 ・多重債務者問題については、会員や利用者に対して日々の訪問活動等を活用した予防・啓蒙活動の取組み、相談会の開催等、相談機能を強化する。	・関東信用金庫協会主催の顧客満足度調査を19年11月に実施し、結果報告を受け改善への取組みを開始しました。 ・外部機関を活用しての情報提供機能強化について検討しております。 ・多重債務者問題への対応として、顧問弁護士による相談体制の構築を検討し、相談会の開催を決定しました。(20年7月より毎月1回開催)

4. 平成20年度数値目標

目 標 項 目	数 値 目 標
創業・新事業支援	15先
経営改善支援(債務者区分のランクアップ)	6先
スコアリングモデル融資	120件
農業者向けスコアリングモデル融資	120件
しんきんビジネス・マッチングシステム登録	15件

5. 経営改善支援の取組み実績(平成19年4月～平成20年3月)

(単位: 先数)

		期初債務者数 A	うち 経営改善支援 取組み先 α	αのうち期末 に債務者区分 がランクアップ した先数 β	αのうち期末 に債務者区分 が変化しなか った先数 γ	αのうち再生 計画を策定した 先数 δ	経営改善支援 取組み率 = α / A	ランクアップ率 = β / α	再生計画策定率 = δ / α
正常先		1,826	2		2	0	0.1%		0.0%
要 注 意 先	うちその他要注意先	236	18	1	15	1	7.6%	5.6%	5.6%
	うち要管理先	1	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
破綻懸念先		42	3	0	3	1	7.1%	0.0%	33.3%
実質破綻先		43	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
破綻先		16	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
小計(～ の計)		338	21	1	18	2	6.2%	4.8%	9.5%
合 計		2,164	23	1	20	2	1.1%	4.3%	8.7%

- ・期初債務者数及び債務者区分は19年4月当初時点で整理したものです。
- ・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先は含んでおりません。
- ・βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しています。
なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者はαには含めるもののβに含めていません。
- ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含めています。
- ・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理しています。
- ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めていません。
- ・γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しています。
- ・「再生計画を策定した先数δ」＝「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」＋「RCCの支援決定先」＋「当金庫の再生計画策定先」

6. 個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組み状況

当金庫は、中小企業金融の円滑化を図ることにより中小企業の一層の発展・育成を目指して、個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資に取り組んでおります。

取組み状況は、以下のとおりです。

(1) 期中実績(平成19年度中)

(単位:百万円)

	流動資産担保融資	スコアリングモデルを活用した融資				コベナンツ(財務制限条項)を活用した融資	各手法実績の合計
		アグリサポートローン	ステップ・500	千葉県信用保証協会	小 計		
件 数	12	114	8	116	238	0	250
金 額	13	308	26	1,697	2,031	0	2,044

(2) 期末残高(平成19年度末)

(単位:百万円)

	流動資産担保融資	スコアリングモデルを活用した融資				コベナンツ(財務制限条項)を活用した融資	各手法実績の合計
		アグリサポートローン	ステップ・500	千葉県信用保証協会	小 計		
件 数	3	109	20	330	459	6	468
金 額	1	269	47	2,918	3,234	83	3,318

(3) 取組み状況

平成19年5月より、農畜産業者(兼業を含む)及び同関連食品加工業者を対象に、スコアリングモデルを活用した第三者保証不要の「アグリサポートローン」(融資金額10百万円以内、融資期間 運転資金5年以内、設備資金10年以内)の取扱いを開始しました。